

平成27年度鳥取県国際交流事業一覧

(単位: 千円)

| | 事業名 | 担当課名 | 金額 | 主な事業内容 |
|----------------------------------|---|-----------|--|--|
| 広域 | 国際交流員等活用事業 | (交流推進課) | 72,008 | 国際交流員(CIR)14名を配置し、交流地域との間の交流事業において、通訳、翻訳、連絡調整を行うとともに、小学校、公民館等の要請を受けて国際理解講座等を実施し、地域住民の国際理解の推進を図る。(韓国5名、中国2名、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏2名、台湾2名) |
| | 第20回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業 | (交流推進課) | 1,250 | 韓国江原道で開催される「第20回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」(以下サミット)に鳥取県代表団を派遣する。○時期:10月 |
| | 第20回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業「環境保護機関実務者協議会」 | (環境立県推進課) | 3,187 | 第13回サミットで採択された環境交流宣言に基づき設立された「北東アジア地方政府環境保護機関実務者協議会」に参加し、各地域共通した環境問題について、情報交換及び連携した取組みの検討を行う。○時期:10月 ○場所:韓国江原道 |
| | 第20回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業「美術作品展示会」 | (文化政策課) | 1,515 | また、第13回サミットの共同宣言に基づきロシア沿海地方政府が主催する国際環境フォーラムに参加及び環境問題に関する情報交換等の検討を行う。○時期:未定 ○場所:ロシア沿海地方 |
| | 北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業 | (通商物流室) | 372 | また、第13回サミットの共同宣言に基づきロシア沿海地方政府が主催する国際環境フォーラムに参加及び環境問題に関する情報交換等の検討を行う。○時期:未定 ○場所:ロシア沿海地方 |
| | 交流ネットワーク活用事業 (鳥取県タイ王国スマイルサポーター育成事業、国内関係事業(市町村、県外県人会等との協働による情報発信)分除く) | (交流推進課) | 8,720 | 海外において鳥取県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な鳥取県情報の発信を行うため、各種事業を実施する。 ①世界とっとりファンクラブ会員等への情報提供等委託、②自治体国際化協会海外共同事務所設置費、③海外県人会助成事業、④青少年国際協力支援事業 |
| | 自治体職員協力交流事業 | (交流推進課) | 7,253 | 友好交流先の地方自治体職員を研修員として受け入れ、本県が持つノウハウを習得させるとともに、派遣元自治体と人的交流を深めることで、本県の国際交流施策への協力を得る。○募集地域:中国吉林省等○時期:6~4月(10ヶ月) ○人数:各1名 |
| | 友好交流地域とのスポーツ交流事業(3地域青少年スポーツ交流事業を除く) | (交流推進課) | 1,464 | 鳥取県の友好交流地域であり、地方政府サミット参加地域であるロシア沿海地方、韓国江原道、中国吉林省、モンゴル中央部の各地域において開催されるスポーツイベントへ参加し、交流試合や合同合宿の実施等積極的にスポーツ交流に取り組む。○派遣人数:3名 |
| | 第6回とっとり伝統芸能まつり開催事業 | (文化政策課) | 12,601 | 地域で守られてきた伝統的行事・芸能を次世代に引き継ぐための取り組みとして、地域伝統芸能の伝承並びに活用の気運を広げることとを目的として、伝統芸能から派生する新たな要素を取り入れたから、とっとり伝統芸能まつりを開催する。 ①会場 米子コンベンションセンター 多目的ホール ②時期 5月24日(日) ③出演団体 県内8団体程度、県外1団体(国内伝統芸能団体)、海外1団体(鳥取県交流地域伝統芸能団体を予定) |
| | 2020東京オリンピック・パラリンピック代表選手育成プロジェクト 「世界で活躍する選手支援事業」 | (スポーツ課) | 10,748 | 国際レベルで活動する鳥取県ゆかりの選手・コーチ及び競技団体に対して、遠征費や年間の活動経費の補助を行うもの。 また、本県指導者の指導力向上を図るために、国際的に優秀な指導者を海外から招聘し講習会等を行うもの。 |
| | 関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会平成27年度負担金 | (スポーツ課) | 13,667 | 「関西ワールドマスターズゲームズ2021」大会開催準備のため、一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会負担金として、必要経費(平成27年度分開催府県負担金)について負担する。 |
| | キャンプ地誘致推進プロジェクト事業 | (スポーツ課) | 20,872 | オリ・パラ東京大会の事前キャンプ地誘致に向け、国内外トップチームの合宿の実績づくり、オリパラ東京大会の事前キャンプの誘致活動を展開する。 |
| | 外国人観光客誘致推進事業 | (観光戦略課) | 128,870 | 諸外国から鳥取県を訪問する観光客を増やすことにより、県内観光消費額を増加させ、もって本県の観光産業の振興及び米子ソウル便、環日本海定期貨客船などの国際交通基盤の維持・発展に寄与する。①定期便を活用した観光客誘致 ②旅行会社・メディア等の視察ツアー、③旅行商品造成、販売促進に係る経費への支援金 |
| | 外国人観光客誘致推進事業(チャーター便等活用誘客事業) | (観光戦略課) | 10,000 | 県内空港へのチャーター便を誘致するため、中国・東南アジアにおいてチャーター便就航促進に向けた業務委託を行うほか、旅行社・航空会社の関係者等の招請事業を実施する。 |
| | 国際航空便就航促進事業 | (観光戦略課) | 40,716 | 香港・台湾・タイ等からの国際チャーター便の就航促進のため、現地プロモーション等の実施や、本県の空港を利用した国際チャーター便を催行する航空会社または旅行会社に対して着陸料、ツアー造成経費等の一部に支援 |
| | 広域連携国際観光推進事業 | (観光戦略課) | 11,693 | 鳥根県や中国5県、関西地域など、他の地域と連携した外国人観光客誘致事業を行う広域協議会や、東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF)への経費負担を行う。①中国地区広域観光検討部会負担金 ②中国地方インバウンドフォーラム負担金 ③山陰国際観光協議会負担金 ④京都・兵庫二府県連携事業(海外からの誘客)負担金 ⑤関西空港観光案内所整備運営協議会負担金 ⑥国際観光振興機構負担金 ⑦東アジア地域観光交流促進事業会費 |
| | 国際観光推進費 | (観光戦略課) | 28,193 | 鳥取県の国際観光に必要な基本ツールである外国語版の観光パンフレット等を制作 |
| | 外国人観光客受入おもてなし向上促進事業 | (観光戦略課) | 9,556 | 外国人観光客の利便性向上及び受け入れ体制整備のため、米子空港ビル及び境港国際旅客ターミナルに外国語対応スタッフの配置のほか、県内関係者の機運醸成のためのインバウンド研修会の開催等を実施 |
| | クルーズ船受入れ推進事業 | (観光戦略課) | 10,700 | クルーズ客船寄港時の本県への経済波及効果を引き出すため、寄港時のオプションルーツアーコース提案及びツアー造成を企画する旅行社への支援のほか、オプションツアーバス借り上げ支援を行う。 |
| | まんが王国発ソフトパワー事業 第4回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト | (まんが王国官房) | 11,723 | 第4回まんが王国とっとり国際マンガコンテストを実施する。 ○募集時期:4月~8月 ○表彰式:2月頃 |
| まんが王国発ソフトパワー事業 海外イベント出展 | (まんが王国官房) | 2,300 | 海外からの誘客を目的に各種催事にマンガをテーマに出展する。 ①韓国 ハナツアー博覧会(5月) ②香港 香港国際旅遊交易会(6月) ③タイ タイ国際旅行博(7月) ④台湾 台北国際旅行博(11月) ⑤マレーシア 鳥取県観光物産展(1月) | |
| 鳥取県地域医療再生基金事業 (次世代医師海外留学支援事業) | (医療政策課) | 17,400 | 海外留学の資金を医師免許取得後、5年目から15年目までの若手医師に貸し付けることにより若年医師が県内に就業するインセンティブとするとともに海外留学で得た最新医学の知見と手技を県内に取り入れることにより、県内医療水準の更なる向上を図る。(貸付人数 3名以内) | |
| とっとり国際ビジネスセンター体制強化事業 | (通商物流室) | 49,871 | 県内企業等の貿易等の海外展開を支援するため、(公財)鳥取県産業振興機構「とっとり国際ビジネスセンター」が実施する貿易相談業務、商談会開催、県内企業への助成、同センター運営経費等に対して補助金及び交付金を拠出する。 | |
| G T I 関連事業 | (通商物流室) | 7,900 | ・5月 G T I L C C準備会議(中国遼寧省) ・8月 G T I L C C会議(モンゴルドノド県) ・中露国境物流円滑化を目指したパイロット輸送の実施 ・G T I 国際貿易投資博覧会出展(韓国江原道)等 | |
| 派遣研修費 | (人事企画課) | 21,692 | 職員の海外研修派遣を実施する。 ・自治体国際化協会海外事務所 2名(ソウル事務所、北京事務所) ・江原道への派遣 1名(韓国江原道庁) ・吉林省への派遣 1名(中国東北師範大学) ・海外派遣者事前語学研修 3名分 | |
| 環日本海図書館交流事業 | (図書館) | 11,299 | 環日本海諸国(韓国・中国・ロシア)の原書やその地域について記述された日本語図書収集・提供など、鳥取県(県民)と環日本海諸国との交流を促進する。また、環日本海交流室の機能を拡充し、洋書も含め広く海外情報を収集提供する国際交流ライブラリーにおいて、幅広く国際交流や国際理解の促進に努める。 | |

平成27年度鳥取県国際交流事業一覧

(単位：千円)

| 事業名 | 担当課名 | 金額 | 主な事業内容 |
|---|-------------|---------|---|
| アジアトレイルズカンファレンス鳥取大会 | (中部振興課) | 4,800 | ウォーキング・トレッキングの国際会議であるアジアトレイルズカンファレンス鳥取大会を開催するもの。 なお、平成28年度には同会議の世界版ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会の開催も決定している。 1 開催時期：平成27年10月16日(金)～20日(火) 2 開催場所：県中部 3 内 容：ウォーキング・トレッキング関係者による国際会議、レセプション ウォーキングフェスティバル(ウォーキング大会) 県内エクスカージョン等 4 受入人数：国際会議：約60名 ウォーキング大会：約1,000名(一般参加) |
| 未来に役立つ「ものづくり教育」実践事業 | (教育・学術振興課) | 3,400 | FabLab海外交流事業<細事業> 【新規】3,400千円(細事業部分にかかる金額) ・県内FabLab実践者と共にFabLab国際会議(米・台)参加 第11回世界会議(Fab11)@米ボストン…H27.8/3-7 第2回アジア会議(FAN2)@台北…日付未定6日間 参加者：県内FabLab実践者3人+県職2人+大学(旅費別途) 鳥取県議会として県政課題等を考慮して3地域程度に各6名程度の議員を派遣し、調査を行うとともに友好交流を図る。 平成27年度の派遣地域及び派遣議員などについては、今後、議会内で協議して決定する。 |
| 鳥取県議会議員海外調査派遣 | (議会事務局) | 未定 | ①海外研修旅行を2校が実施。 [韓国：1校、台湾：1校] ②海外の交流校との学校間交流を11校が実施(複数の国と交流する学校が2校)。 [韓国：5校、中国：1校、台湾：2校、その他：6校] ③青谷高校が、交流校2校(韓国、中国)を招き「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催。 外国語教育の充実を図るため、県立高校に語学指導等を行う外国語指導助手(ALT)を配置する(26人)。 |
| 県立学校裁量予算事業 (学校独自事業・国際交流関係) | (高等学校課) | 20,832 | |
| 外国語教育改善指導費 | (高等学校課) | 123,021 | |
| 鳥取発！高校生グローバルチャレンジ事業 | (高等学校課) | 20,894 | ・英語弁論大会及び理数課題研究等発表会の優秀者を海外に派遣 ・海外進出企業等の視察や学校交流のため高校生を海外に派遣 ・短期又は長期留学を希望する高校生への留学費用の助成 |
| 韓国交流推進事業(江原道との交流事業) | (交流推進課) | 5,869 | 鳥取県と江原道との交流を推進するため、鳥取県及び江原道職員の相互派遣等を通じた様々な分野における情報交換や江陵国際青少年芸術祝典への青少年団の派遣等を行う。 職員相互派遣 ○時期：4～3月(12ヶ月) ○人数：各1名 江陵青少年芸術祝典への青少年団の派遣 ○時期：5月初旬 ○16名予定 |
| 国際文化交流事業(鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業：補助金ほか) 「鳥取県・韓国江原道舞台分野交流事業」 | (文化政策課) | 1,667 | 鳥取県文化団体連合会の加盟団体が韓国江原道をはじめ海外の文化団体と両地域の文化団体相互の芸術文化を通じた理解並びに文化交流を促進する。 ○場所：韓国江原道内 ○時期：平成27年7月頃予定 ○派遣予定人数：1.5人 |
| 日韓スポーツ交流事業 「日韓スポーツ交流事業」 | (スポーツ課) | 1,915 | 鳥取県体育協会と大韓民国江原道体育会が協定に基づいて行う、日韓スポーツ交流事業の費用について補助する。 ○時期：12月上旬、場所：江原道、派遣人数：46名程度、内容：(公財)鳥取県体育協会が、本県選手団(高校生中心)を韓国に派遣し、3競技で交流試合を行う。> |
| 日韓スポーツ交流事業 「日韓生涯スポーツ交流事業」 | (スポーツ課) | 4,998 | 県と大韓民国江原道生活体育会において、生涯スポーツ分野に係る日韓生涯スポーツ交流事業を実施する。 ○時期：10月下旬、場所：鳥取県、受入人数：41名程度、内容：生涯スポーツ選手団(成年)を本県で開催される生涯スポーツ大会に招へいし、交流を行う。> |
| 障がい者スポーツ国際交流事業 | (スポーツ課) | 194 | 本県で開催されるスポーツ大会へ江原道から選手を招へいし、相互理解と友好を深めるため、県障がい者スポーツ協会へ事業経費の1/2補助を行う。○実施時期：11月予定 ○受入予定：5名(選手3、引率2) |
| 医工連携推進事業 (北東アジア地域医療機器産業参入支援事業) 水産業企画振興事業(1)第16回日韓水産セミナーへの参加(日韓交互開催) | (産業振興室) | 644 | 韓国・原州医療機器テクノパレートの連携等により、韓国医療機器メーカーとのマッチングを行う。 |
| 障がい者福祉関連鳥取県・江原道交流事業 | (障がい福祉課) | 1,862 | 日本海水産資源に対する日韓両国の共通認識を醸成し、水産分野における協力関係を構築するため、江原道が開催する日韓水産セミナーに参加するため関係者を派遣する。 江原道の訪問団を受け入れ、 ○県内の障がい者芸術文化活動を行う団体、施設等の視察 ○障がい施策や障がい者芸術文化活動に係る意見交換等を行う。 |
| 第11回鳥取県・江原道環境衛生学会 | (衛生環境研究所) | 3,801 | 平成13年8月に締結した「鳥取県と江原道との環境衛生分野における学術交流に関する覚書」に基づき、両地域の環境衛生分野の調査研究について発表、討議する「第11回鳥取県・江原道環境衛生学会」を開催する。 ○場所：鳥取県衛生環境研究所 ○時期：9月～11月予定(詳細未定) ○受入予定人数：7名程度 |
| 鳥取県議会・江原道議会友好交流 | (議会事務局) | 未定 | 平成22年に締結した友好交流に関する合意書に基づき相互交流を行なっている。1年ごとに交互に訪問を行っており、平成27年度は江原道議会から鳥取県へ訪問団が来訪予定。 実施時期等詳細は、今後先方と協議の上決定する。 |
| 教育国際交流推進事業 | (教育総務課) | 2,455 | ①江原道教育庁訪問団を受け入れ、テーマに基づき意見交換、情報交換を行うほか、学校や教育施設訪問等を行う。また、交流20周年を記念し、企画展示等を開催する。○時期：7月 ○人数：8名程度 |
| 高校生まんが・メディア芸術活動事業 | (高等学校課) | 3,178 | ②次年度(平成28年度)に向けて、交流事業の詳細を検討する実務者レベルでの協議団が訪韓する。○時期：2月頃 ○人数：5名程度 |
| 環日本海教育交流推進事業 | (小中学校課) | 5,254 | 近畿高等学校総合文化祭鳥取大会まんが部門で高校生まんがが王国ととり広狭園と江原アニメーション高校との交流を実施。また、近畿高等学校総合文化祭鳥取大会総合開会行事で韓国の高校生と共演。 国際感覚豊かな教員及び児童生徒を育成し、国際理解教育の推進のため、本県教員を韓国江原道に派遣し、江原道児童生徒を本県に受け入れる。また、鳥取県のPTA関係者等を韓国江原道に派遣し、学校や社会教育施設の視察、意見交換会等を通して家庭教育や保護者の役割等について相互理解を深め、子どもたちの健全育成に向けた活動につなげる。(相互派遣) ①教員交流(派遣) ○時期：6月 ○人数：10名 ②児童生徒交流(受入) ○時期：9月または11月 ○人数：25名(生徒20、教員5名) ③PTA日韓交流事業(派遣) ○時期：10月 ○人数：9名(PTA関係者等、県職員(随員)) |
| 博物館交流事業 | (博物館) | 719 | 協定に基づき、職員相互派遣研修を実施することとしており、平成27年度は春川博物館を訪問し、調査研究や情報交換等を行う。 ○派遣人数(予定)：3名 ○時期：未定 ○期間(予定)：4泊5日 |
| 韓国交流推進事業(江原道との交流事業を除く) | (交流推進課) | 1,526 | 韓国への理解を一層深めるため、各種事業を実施する。 ①「話してみよう韓国語」開催 ○時期：12月 ○応募者：約60名・出場者約40名 ②日韓友好資料館の企画運営・利用促進策に対する支援 |
| まんが王国発ソフトパワー事業 マンガサミット 韓国大会出席 | (まんが王国官房) | 610 | 国際マンガサミット韓国大会へ出席する。(時期：秋)(開催地：大田) |
| 青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業 | (埋蔵文化財センター) | 1,052 | 青谷上寺地遺跡の特徴である交流の実態を把握するため、海外(主に韓国)の出土遺物、遺跡立地環境等との比較研究を行う。1～3月頃3名程度派遣予定。 |
| 韓国江原道以外 「中海・宍道湖」ラムサール条約登録10周年記念 子どもラムサール交流会 | (水・大気環境課) | 1,500 | ・中海・宍道湖で活動することも連と全国のラムサール条約登録湿地及び韓国チャンウォン市の子ども達の交流会を実施する。(時期8月頃予定) ・受託予定の米子水鳥公園 神谷館長の研究者としての交流のある韓国チャンウォン市の子どもを招待予定。 ・参加者(子ども)50名程度。内訳は中海・宍道湖ホスト40人、国内ゲスト～7・8人程度、韓国ゲスト～2・3人。 ・米子水鳥公園でのフィールドワーク及び取り組み発表会等を予定。 ・鳥根県との連携事業で、経費は両県で折半。(鳥取 750千円、鳥根 750千円で要中) ・5年前にも同様の交流会を開催。 |
| 韓国・ロシア 環日本海定期貨客船航路利用促進費 | (観光戦略課) | 4,600 | 環日本海定期貨客船の旅客利用のうち、一層の利用促進が求められる日本からの利用を促進するため、山陰国際観光協議会を通じた利用促進事業を実施する。 |
| 韓国・台湾 スポーツツーリズム「誘客戦略」推進事業 | (観光戦略課) | 60,750 | 鳥取特有の風土を活かし、これらの魅力と同時に各種アウトドアスポーツを楽しめる環境づくりと誘客を戦略的に進める。サイクリングリゾート促進のためのモニターツアーの実施(台湾)のほか、トレッキング・ウォーキングツアー客の誘客促進(韓国)の為、雑誌等での情報発信等を行う。 |

平成27年度鳥取県国際交流事業一覧

(単位：千円)

| | 事業名 | 担当課名 | 金額 | 主な事業内容 |
|------------------|--|--------------|--------|--|
| 韓国江原道・ロシア沿海地方 | 友好交流地域とのスポーツ交流事業 「3地域青少年スポーツ交流事業」 | (交流推進課) | 1,760 | ロシア沿海地方に次世代を担う青少年を派遣し、沿海地方と韓国江原道の青少年とスポーツを中心とした交流行事を実施する。(3地域持ち回り開催) ○時期：7月頃(4泊5日) ○対象：鳥取県、江原道、沿海地方の青少年等(各15名) |
| 韓国江原道 中国吉林省 | 北東アジア地域産業技術交流事業 | (産業振興室) | 687 | 鳥取県、江原道、吉林省の行政関係者及び研究者が一堂に集まり、産業技術開発に関する施策、取組の発表を行い、地域間の産業振興、共同研究開発の促進を図る。 ○時期：未定 ○場所：中国吉林省 ○人数6人程度 |
| 中国吉林省・河北省 | 中国交流推進事業 | (交流推進課) | 2,565 | ①吉林省交流事業 吉林省との交流を強化するため、県内大学生を吉林省内の大学に派遣し、中国語の学習、文化体験、現地学生との交流事業を実施する。 青少年交流事業 ○時期：8月中旬(2週間)、人数：県内大学生10名程度 ②河北省交流事業 河北省との交流を推進するため、グラウンド・ゴルフの専門家派遣と交流団受入れを行う。 グラウンド・ゴルフ交流専門家派遣 ○時期：9月下旬(3泊4日)、○人数：県内グラウンド・ゴルフ関係者2名、交流団受入 ○時期：11月上旬、○人数：5名程度など |
| 中国河北省 | 博物館交流事業 | (博物館) | 409 | 協定に基づき、平成27年度は河北省博物館の職員を受け入れ、職員の相互派遣や学術研究等、今後の交流について意見交換等を行う。 ○人数(予定)：4名(職員4名) ○時期：未定 ○期間(予定)：4泊5日 |
| ロシア沿海地方・ハバロフスク地方 | ロシア極東地域交流推進事業 | (交流推進課) | 3,965 | ロシア極東地域での本県の認知度を高め、友好交流関係を発展させるため各種事業を実施する。 ①青少年交流：①青少年交流：青少年囲碁交流団受入(時期：6月頃)、青少年環境交流団派遣(時期：7～8月頃)、青少年柔道交流団受入(時期：8月頃)、ロシア極東地域日本語履修者交流団の鳥取県訪問(10～11月頃) ②鳥取県PR：鳥取県文化デイズ(仮称)の開催(ウラジオストク)(3月頃)など |
| ロシア沿海地方 | 博物館交流事業 | (博物館) | 409 | 協定に基づき、平成27年度はロシアアルセイニエフ名称沿海地方国立博物館の職員を受け入れ、今後の両館相互の博物館交流について意見交換等を行う。 ○派遣人数(予定)：4名(職員4名) ○時期：未定 ○期間(予定)：4泊5日 |
| ロシア | ロシアビジネスサポート体制強化事業 | (通商物流室) | 25,933 | ロシアとの貿易促進等を図るため、鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンターの運営(民間企業への委託)、鳥取県・沿海地方官民連絡会議の開催、商談会開催、ロシアビジネス専門マネージャー配置等を行う。 |
| モンゴル中央県 | モンゴル中央県交流推進事業 | (交流推進課) | 4,838 | モンゴル中央県との協力関係を発展させるため、各種事業を実施する。 ①中央県医療専門家派遣事業 ○時期：平成27年9月上旬(約1週間) ○派遣者：医療関係者等5名 ②農業技術研修員の受入 ○時期：9月～10月(2ヶ月程度) ○人数：1名 ③農業専門家の派遣 ○時期：7月下旬(約1週間) ○人数：2名(専門家1、国際交流員1) ④行政実務研修生の受入 ○時期：12月中旬(1週間程度) ○人数：3名 ⑤中央県からの留学生支援鳥取県奨学金 ○実施時期：4月～ ○人数：1名 など |
| 台湾台中市 | 台湾交流推進事業 (海外大学生インターンシップ受入事業除く) | (交流推進課) | 2,850 | ①中学生サマースクール団受入 ○時期：7～8月 1週間程度(予定) ○人数：20名程度 ②芸能交流団派遣 ○時期：2月頃 3泊4日(予定) ○人数：12名程度 など |
| 台湾 | 国際文化交流事業(鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業：補助金ほか) 「第4回鳥取県・台湾台中市書道交流事業」 | (文化政策課) | 1,801 | 鳥取県文化団体連合会の加盟団体が台湾台中市をはじめ海外の文化団体と両地域の文化団体相互の芸術文化を通じた理解並びに文化交流を促進する。 ○場所：台湾台中市内 ○時期：平成27年7月頃予定 ○派遣予定人数：20人 |
| 台湾 | 台湾交流推進事業 (海外大学生インターンシップ受入事業) | (交流推進課) | 996 | 台湾台中市との青少年交流を通じた相互理解、国際理解を促進と本県の知名度向上と交流機運の醸成のため、各種事業を実施する。 ○時期：7～8月 30日程度 ○人数：30名程度 |
| 香港 | 香港の日本食料理店を使った食材プロモーション事業 | (販路拡大・輸出促進課) | 未定 | 時期：9月頃 場所：日本料理店 |
| 香港 | 香港での県産品の販売促進事業 | (販路拡大・輸出促進課) | 1,369 | トール等と連携し県産青果物等のプロモーションを行う。 時期：9月頃 場所：百貨店(未定) |
| タイ | 交流ネットワーク活用事業 「鳥取県タイ王国スマイルサポーター育成事業」 | (交流推進課) | 1,380 | タイ王国での日本語履修者や対日関心の高い大学生等を本県に招聘し、東南アジアにおける鳥取県の情報発信等に協力できる鳥取県サポーターを育成する。○時期 5～6月頃 ○人数：10名程度 ○内容：大学生との交流、県内産業の視察、文化体験、ホームステイ等 |
| タイ | 鳥取県東南アジアビューロー設置運営事業 | (通商物流室) | 9,969 | 鳥取県及び鳥取県内団体・企業等の東南アジア地域における販路・受注拡大、観光客誘致、情報発信等を支援する現地拠点としてタイバンコク都に「鳥取県東南アジアビューロー」を設置運営する。 |
| タイ | タイ・バンコクでの県産品の販売促進事業 | (販路拡大・輸出促進課) | 1,369 | 観光戦略課等と連携し県産青果物等のプロモーション及び観光PR等を行う。 時期：12月頃 場所：百貨店(未定) |
| マレーシア | マレーシア・クアラルンプールでの観光物産展開催事業 | (販路拡大・輸出促進課) | 4,941 | 観光戦略課等と連携し県産品の販売及び観光PR等を行う。 時期：1月頃 場所：百貨店(未定) |
| マレーシア | とっとりスタイルエコツーリズム「海外誘客・交流」推進事業 | (観光戦略課) | 275 | エコツーリズム国際大会の成果を活かし、エコツーリズムの先進地であるマレーシアとの交流を深めながら、エコツーリズムによるガイド等の人的交流を継続実施する。 |
| シンガポール | シンガポールでの県産品の販売促進事業 | (販路拡大・輸出促進課) | 1,369 | トール等連携し県産青果物等のプロモーションを行う。 時期：9月頃 場所：百貨店(未定) |
| ドイツ | 医工連携推進事業 | (産業振興室) | 900 | ドイツで開催される世界最大の医療機器展MEDICA等を視察するとともに、現地医療機器メーカーを訪問する。(鳥取県産業振興機構への補助事業) |
| フランス | まんが王国発ソフトパワー事業 「ジャパンエキスポ」出展 | (まんが王国官房) | 8,000 | フランスで開催される「ジャパンエキスポ」へ出展する。(時期夏) |
| ブラジル | ブラジル交流促進事業 | (交流推進課) | 12,641 | 母県とブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展並びに更なる民間交流の促進を図るため、各種の交流事業を実施する。 ①技術研修員・留学生受入 ○時期：4～3月(12ヶ月) ○人数：各1名 ②中堅リーダー交流事業(受入) ○時期：11月予定(14日間) ○人数：2名 ③日本語指導員派遣 ○時期：4～3月(12ヶ月) ○人数：1名 |
| ブラジル | ブラジル県人会館設立20周年記念事業 | (交流推進課) | 6,024 | ブラジル・鳥取交流センター(通称ブラジル県人会館)設立20周年及び県費留学生制度が創設50周年を迎えることから、祝意を表し今後の活動の発展を応援するため記念事業を実施する。 ○訪問団の派遣(時期：11月頃、派遣人数：4名)、本事業記念式典開催およびセンター修繕に係る補助金など |
| 米国バーモント州 | 鳥取県国際交流財団助成事業 「米国バーモント州との青少年交流」 | (議会事務局) | 4,437 | 周年記念式典に訪問団の一員として参加する。 |
| 米国バーモント州 | 鳥取県国際交流財団助成事業 「米国バーモント州との青少年交流」 | (交流推進課) | 8,638 | (公財)鳥取県国際交流財団が実施する、米国バーモント州との高校生相互交流事業を支援する。 |
| その他 | 鳥取県国際交流財団助成事業(バーモント交流を除く) | (交流推進課) | 41,487 | 本県の地域国際化の促進のため、(公財)鳥取県国際交流財団が行う各種事業に対する助成を行う。 ①在住外国人の支援②県民と在住外国人との交流促進③民間国際交流団体の国際交流事業に対する支援④多文化共生社会の実現に向けた取り組み |
| その他 | 第21回環日本海拠点都市会議開催支援事業 | (交流推進課) | 3,215 | 日中韓露の環日本海圏域都市の首長が一堂に会し交流と発展について話し合う「第21回環日本海拠点都市会議」が境港市で開催されることから、広域的な地域間交流と経済振興のため県としても支援を行う。 ○会議期日：8月下旬(4日間)、場所：夢みなどタワー、主催：境港市、共催：鳥取市・米子市 |